

その他

公共下水道への
接続のお願い

公共下水道は快適な生活環境に不可欠であり、河川などの水質を保全するためにも重要です。公共下水道が使用できるようになったら、できるだけ早く接続工事をしてください。下水道法では、くみ取り式トイレは3年以内に接続することが定められています。

その他 接続工事は「市下水道指定排水設備工事店」に依頼してください

問い合わせ 下水道課(☎402327)

大規模な土地取引には
届出を

一定面積以上の土地取引を行った場合、購入者は市町村を経由して県知事に届出を行う必要があります。

対象面積 ▽市街化区域内 2000㎡以上 ▽市街化区域以外の都市計画区域内 5000㎡以上 ▽都市計画区域外 11万㎡以上

届出 売買契約を締結した日から14日以内に都市計画課へ問い合わせ 県地域創生課(☎027・226・2366)・都市計画課(☎402824)

水道料金などのお支払いは
便利な口座振替で



水道料金などの支払いは、口座振替が大変便利です。引き落としは2カ月に1度、検針のあった月の翌月26日休日の場合翌営業日)に行います。

口座振替できる金融機関 しのめ信用金庫・群馬銀行・東和銀行・ぐんまみらい信用組合・群馬県信用組合・中央労働金庫・多野藤岡農業協同組合・ゆうちょ銀行

申し込み 納入通知書または水道使用量等のお知らせ(検針票)・預貯金通帳・通帳の届け出印を持って金融機関へ

その他 申込用紙は市内の金融機関窓口にあります。市外

の金融機関で申込用紙がない場合は郵送します

問い合わせ 経営課(☎40814)

福祉の仕事相談会

日時 9月11日(金)午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

会場 高崎市労使会館(高崎市東町)

参加事業所 高齢者施設・児童養護施設など9法人

対象 福祉の仕事に関心がある人・福祉の仕事に働きたい人

参加料 無料

申し込み・問い合わせ 高崎市福祉人材バンク(高崎市社会福祉協議会内)☎027・324・2761

養育費相談会

司法書士による養育費に関する電話相談会を開催します。

日時 9月12日(土)午前10時～午後4時

電話番号 ☎0120・567・301

相談料 無料

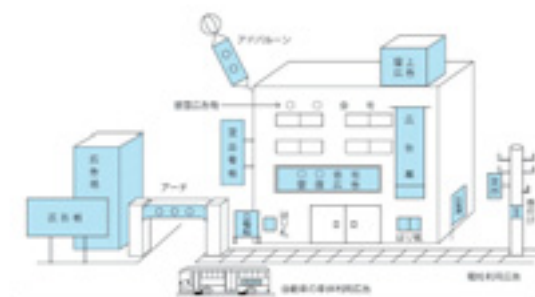
問い合わせ 群馬青年司法書士協議会岩沼さん(☎080・1165・2009)

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間です

屋外広告物とは

屋外で継続して公衆に向け表示・設置される広告塔・広告板・貼り紙や建物の壁、塀などに表示されるものをいいます。

広告物の種類(イメージ)



屋外広告物のルール

市では屋外広告物がまちの景観を損ねたり交通を妨げたりしないよう「屋外広告物条例」

を制定し、広告物の表示・設置の基準、表示できない区域や物件を定めています。

屋外広告物を表示・設置する際は、原則として事前に市の許可が必要です。既に屋外広告物を表示・設置している広告主は許可を受けているか広告業者に確認し、受けていない場合は許可申請をするか除去してください。

詳細は市ホームページで「屋外広告物の手引」を見てください。また許可基準、個別基準などは問い合わせてください。

管理は適正に

屋外広告物が適正に管理されていないと、老朽化や強風により落下や倒壊の危険性が高まります。定期的に安全点検を行い、適正な状態に保ちましょう。

問い合わせ 都市計画課(☎402824)

資源ごみの回収実績を報告します

～令和元年度の資源化率19.91%～



問い合わせ 清掃センター(☎238305)

市内で出されたごみは清掃センターや鬼石資源化センターに持ち込まれ、可燃ごみは焼却、不燃ごみは手選別により資源化しています。資源ごみはリサイクル業者が引き取り、資源として生まれ変わります。昨年度も皆様のご協力によって多くの資源ごみを回収しました。

昨年度の資源・有害ごみの総量は、116万1,680kg・不燃ごみから選別した資源ごみ総量は19万5,170kgでした。また市民の皆さんが直接清掃センターに搬入したごみからの資源化量は54万8,800kg。資源ごみの全体としての売却代金は1,943万7,166円でした。

その他、資源集団回収事業での資源化量が131万5,250kg。可燃物を焼却した際に発生する焼却灰の資源化量は239万6,940kgでした。

回収した資源ごみはリサイクルして新たな商品や資材として生まれ変わります。市では今後ともごみを分別収集し、ごみの減量化、リサイクル



回収した資源・有害ごみ量

アルミ缶	58,040kg
スチール缶	69,220kg
白・透明ビン	119,940kg
茶ビン	116,770kg
その他ビン	49,760kg
生きビン	24,950kg
PETボトル	140,490kg
トレイ	7,760kg
古紙類	520,350kg
廃食油	3,510kg
廃乾電池	10,660kg
廃蛍光灯	7,650kg
スプレー缶	25,530kg
PETボトルの蓋	4,940kg
ライター	2,100kg
マッチ・花火	10kg
合計	1,161,680kg

不燃ごみからの資源ごみ量

アルミ類	17,580kg
スチール類	103,490kg
銅	210kg
真鍮	700kg
小型家電	71,730kg
電線	1,460kg
合計	195,170kg

施設への持ち込みごみからの資源ごみ量

小型家電	106,330kg
プレススチール類	116,060kg
廃鉄	108,460kg
古着	6,650kg
家電品	1,300kg
古紙	166,060kg
リサイクル品目	1,320kg
処理困難物	34,570kg
リサイクルプラザ	8,050kg
合計	548,800kg

ごみは必ず決められた日の午前7時～8時30分に『決められた場所』に出しましょう。

■スプレー缶などの正しい出し方

スプレー缶、卓上コンロやバーベキュー用のカセットボンベは中身を使い切った後、穴を空けずに「不燃ごみ・古紙・PET・有害の日」に赤いカゴへ。

■モバイルバッテリーやライターの正しい出し方

「不燃ごみ・古紙・PET・有害の日」に赤いカゴへ。

※収集車火災の原因になりますので絶対に不燃ごみの袋に入れて出すことはしないでください

■廃食油の正しい出し方

家庭から出る液状の植物油(サラダ油、菜種油、ごま油、コーン油、ひまわり油、大豆油、オリーブオイル)は廃食油(資源ごみ)として収集できます。



いらないペットボトルに油を入れ、油がこぼれないようにフタをしっかり閉め、「不燃ごみ・古紙・PET・有害の日」の日に赤いカゴへ。

※豚油、牛脂、鉱物油(エンジンオイル、灯油)、パーム油、ヤシ油、米油などは廃食油として収集できません

■事業者のごみの出し方

商売により発生するごみは収集所へ出せません。直接清掃センターへ持ち込むか、市の収集運搬の許可を受けた業者へ収集を依頼してください。